

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	特定非営利活動法人陽だまり ライフサポートセンターこくぶ			
○保護者評価実施期間	令和7年12月15日 ～ 令和8年 1月 31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	31	(回答者数)	20
○従業者評価実施期間	令和7年12月15日 ～ 令和8年 1月 31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 10日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ひとり一人に合わせた環境設定、シナリオ（一日の流れ）を基に日々の支援を行っている。	保護者から今現在の興味関心が高い物や日頃の様子を聞き、支援の中にも取り入れながら支援を行っている。	保護者に学校や他の事業所での様子をお聞きし、利用者を取り囲んで環境に合わせたより良い支援が行えるようにする。
2	ニーズ表や日々の保護者とのやりとりの中で本人に合わせたニーズを拾い本人の成長にあった個別支援計画の作成が出来ている。	ニーズ表や連絡帳で困り感等があった時には話をする場を設け、アセスメントを行い結果に基づいた支援、課題を設定している。	課題設定や自宅でのスケジュールの使用などにつなげることは出来ているが、最初の様子は聞く、話すことが多いが、そのままになっていることも多いため、定期的に課題になったことに対し情報収集を行う。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	シナリオで個別に対応を行っているが、少人数居ることが出来る設定で行っているエリアに集中してしまうことがある。	シナリオ上で時間がずれている児童のスケジュールの調整が遅く、行ってからの調整になっている。	スタッフ同士での声掛けや調整を早めに行う。
2			
3			